2准数の加賀	補数表現について
	かまなん イス・カス・コープ しょうしょう

[2 学期授業用プリント No.1]

教科書 P.78、79 学習ノート P.40、P.41

1年( )組( )番 名前(

☆目標☆

2進数の加算、補数表現について知る

1 次の中でコンピューターが計算できるものはどれ?

①3+6 ②4×3 ③7-2 ④10÷5



- ☆コンピュータの計算は論理回路の組み合わせで実現されています。論理回路を複雑に すると計算スピードが落ちるので、究極のシンプルな形を追い求めこうなりました
- 2 次の計算を足し算で表現してみよう。

 $(1)4 \times 3$ 

**27-2** 

答え

答え

- 3 補数について知ろう。 <u>補数とは・・・</u>元の数を足したときに桁上がりする「最小」の数のことを指しています。
  - 例) 10 進法における 4 に対する補数は 6 、 2 3 に対する補数は 7 7
  - 例) 7-2

10 進法: 7-2=7+8=15

補数

4 次の10進数を補数を使い求めてみよう。 (マイナスを使わずに足し算で求めてみよう)

05-3

(2)8-4

足し算を使った式:

足し算を使った式:

答え

答え

☆計算はすべて足し算で表現できる。この原理を使ってコンピュータは高速計算をしている。

5 それでは2進数で考えてみましょう。まず2進数の足し算はどうするのか?					
☆2進数の足し算ポイント					
①0+0=1 ②0+1=1 ③1+0=1 ④1+1=10 ⑤1+1+1=11					
2進数の足し算(加算)をしてみよう。					
①1000 <sub>(2)</sub> +0101 <sub>(2)</sub>					
答え <u></u>					
② 0111 <sub>(2)</sub> +0101 <sub>(2)</sub>					
<u>☆ポイントは桁上がりをする!</u>					
答え					
6 次の2進数を加算して求められる答えは何か計算しなさい。					
①1011 <sub>(2)</sub> +1101 <sub>(2)</sub>					

答え\_\_\_\_\_

答え\_\_\_\_\_

7	補数の求め方について知ろう。
---	----------------

例) 7-2



10 進法で2の補数は8になります

10 進法で補数を求める方法は 10-2 をすれば求まります。

2進法でも同じように引き算をすれば求めることができます。

7-2を2進法にすると



2進法:0111 - 0010

2進法で補数を求める方法は  $10000_{(2)}$ - $0010_{(2)}$ をすれば求まります。 でもこれおかしくないですか?

8 2の補数の求め方について知ろう。

例) 0101 の場合の2の補数の求め方は



9 次の2進法の補数を求めなさい。

①0011<sub>(2)</sub>

200111000<sub>(2)</sub>

答え\_\_\_\_\_

答え\_\_\_\_\_

10 次の計算を、2の補数表現(補数)を使った足し算で求めよ。(教科書より。)

 $\bigcirc 0100_{(2)} - 0011_{(2)}$ 

手順①右側の2進法(00112)の2の補数を求める。

手順②左側の2進法数字(0100(2))+手順①

手順③下位4ビットだけとる

答え

 $20111_{(2)} - 0100_{(2)}$ 

 $30110_{(2)} - 0001_{(2)}$ 

答え\_\_\_\_\_

答え\_\_\_\_\_

## 11 補数でのマイナス表記について(符号あり、符号なし)

- ・コンピューターではマイナス表現をするために(① )を用いる。
- ・4ビットでは先頭のビットを見て0のときは(② )



- ・4ビットでは先頭のビットを見て1のときは(③)
- ・「1110」の表現するとこれが「-2」か「14」を表す数なのかわからない。そこで「符号付きビットで表限」のように断り書きが付くことが多い。

0 0000	
1 0001 ← → 1111 -1	
2 0010	
3 0011 ∢	-3
4 0100 ← 1100	-4
5 0101 ←	-5

	2 進法 表現	2の補数表現での	符号なし 整数での		
5	4321	数値	数値		
1	0111	7	7		
1	0110	6	6		
1	0101	6 5	5		
1	0100	4 3 2	4 3		
1	0011	3			
1	0010	2	2		
1	0001	1	1		
1	0000	0	0		
0	1111	-1	15		
0	1110	-2	14		
0	1101	-2 -3	13		
0	1100	-4	12		
0	1011	-5	11		
0	1010	-6	10		
	1001	-7	9		
0	1000	-8	8		

教科書 P.53 参考

☆1を補数変換をして−1にするには0と1を反転して1を足す